

## 事務局より

7期 前北辰会会計監査 得本嘉三様のご逝去されました。

2018年3月23日 享年91歳でした。

北辰会は岡田多聞会長からご遺族に弔辞を、28期井上啓子常任幹事さんが窓口になってお渡しして頂きました。

得本さんは最近特に体調を崩され入院されていました。

得本さんは戦後北辰会が立ち上がって初期の段階から中心として纏めて頂いていました。

北辰会を知る数少ないお一人でした。

奥様淑子様には「北辰会DVD」～燦然と輝く星～その題字を書いて頂きました。

本当にお世話になりました。安らかにやすみなさい下さい。

.....

## 得本嘉三様を送る言葉

2018年3月26日

大阪府立北野高等学校定時制同窓会 「北辰会」会長 岡田多聞

得本嘉三先輩は昭和18年奄美大島の湾国民学校高等2年を卒業され、大阪の鉄工所へ就職されました。勤務先の社長さんの配慮で北野高校定時制に入学され昭和21年春に卒業されました。当時は戦時中、終戦直後の混乱期でした。

社会の落ち着きと同時に勤務先の倒産会社から裁判所へ採用され、関西大学夜間部卒業後、弁護士になられました。『北辰魂』の昼間の生徒に「負けるものが合言葉」だったそうです。これらは先生のお書きになった文章から紹介させて頂きました。

私は北辰会で得本先輩と直接お話したことはありません。当時の北辰会指導部の個人的懇親会で共に食事しながら、数回懇親させて頂きました。先輩は余り自分からお話される事は少なく柔和なお顔で聞き役でした。

先輩は体調を崩され北辰会会計監査役を2012年に退かれました。強烈に印象に残っていることは2014年には奥様に伴われ、幹事会へ出席され最後の想いのご挨拶をされました。最後に体調が悪化して緊急事態になりました。正に命をかけた私達へのご挨拶でした。

最近では体調が良い時には校歌夕べの星を口ずさんでいると奥様からお聞きしていました。嬉しく思います。私達と心が繋がっていると思えました。

また、弁護士活動がお忙しい中、母校創立 30 周年時代から北辰会の中核としてご活躍されました。50 周年の時は募金運動、名簿作成の先頭に立っておられ、その後の川野元会長の生みの親のお一人でした。今日の北辰会隆盛の土台を築かれた先輩です。

また、50 周年祝賀会の役員会の中で「祝賀会案内状は住所の分かっている人全員に出してあげてや！」これには北辰会会員に対する深い愛情を感じました。格好さえ付ければ良いと思っていた自分の魂を変える事になった。と後輩は私に話してくれました。

また、奥様の淑子様には「北辰会 DVD」～燦然と輝く希望の星～の題字を書いて頂きました。

北辰ファミリーではハイキング、旅行と共に楽しんでいただきました。感謝申し上げます。

得本先輩の思いは確実に現在の北辰会指導部に引き継がれています。今年の 5 月 20 日には北辰会総会、懇親会が開催されます。「北辰会文集 V ～螢に雪に～」が発行されます。それを先輩にお渡しする事が出来ず誠に残念です。

今後とも先輩の精神を引き継ぎ、『北辰会を会員の心のオアシス』として存続させて行くこととお約束いたします。本当にありがとうございました。安らかに、そして、天国から私達と北辰会を見守っていて下さい。